

サンダム NEDA

施工マニュアル

ゼオン化成株式会社
建築材料部

- ① 下地となるコンクリートスラブは平滑に仕上げ、十分に乾燥させてください。
注：コンクリートの仕上りの平たんさ 2/1,000mm 程度
含水率 8%以下
- ② サンダム NEDA のピッチ決め、墨出しを行ってください。
長手方向のサンダム NEDA は、芯々で@455 とします。ただし、ピアノなどが載る積載荷重の大きな場所では、@303 としてください。サンダム NEDA と並行方向の壁際は、200 mm程度開けて割付してください。横手方向は芯々で@1,820 とします。ただし、ピアノなどが載る積載荷重の大きな場所では、@910 としてください。
- ③ 墨出しが終わったら、部屋の回りに際根太を施工します。
- ④ サンダム NEDA を墨に沿って最初の 1 列を施工してください。サンダム NEDA をスラブに接着剤にて施工します。（接着剤は、酢酸ビニル樹脂系溶剤形接着剤「ボンド K10（コニシ株）」を推奨します。）サンダム NEDA のつなぎ目は、およそ 2～3 mm の隙間を開けてください。更に、サンダム NEDA は上に施工する遮音合板の継ぎ目にあたる部分にも、横 1 本施工してください。配管や電線ケーブルがサンダム NEDA をクロスする場合、サンダム NEDA のその部分はカットしても構いません。
- ⑤ 遮音合板は、樹脂面を下にして千鳥貼りとし 2～3mm の隙間を空けて釘で施工します。釘の長さは、施工する合板の厚みより 10 mm 程度長い釘を使用し、サンダム NEDA の上端合板までを釘打ちしてください。釘のピッチはおよそ 100 mm とし、横手に施工したサンダム NEDA の部分にも忘れずに釘打ちしてください。
- ⑥ フローリングは、遮音合板と直交方向に施工してください。